

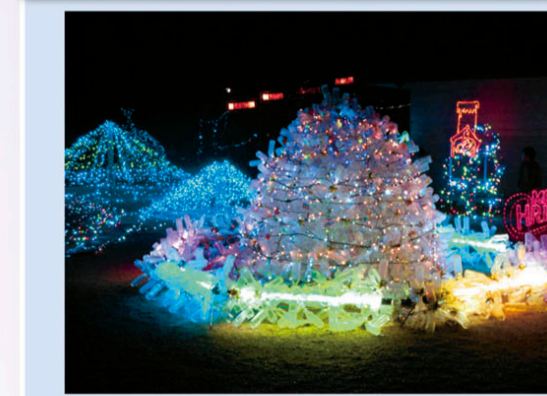
### 11月18日は土木の日!!

土木学会の前身である工学会の創設が明治12(1879)年11月18日であることからこの日を「土木の日」と制定しました。\*今年も土木の日を中心に阪神北県民局庁舎内等で土木に関する展示会を行いますので、乞うご期待ください!

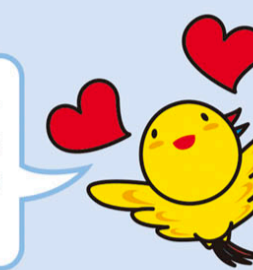
\*一説には、「土木」という字を分解すると、「土は十一」、「木は十八」となることからきたとも言われています。



### 第5回パークイルミネーションinさんだ



開催期間:平成25年12月7(土)～23日(月祝)まで  
点灯時間:18時～21時  
開催場所:県立有馬富士公園休養ゾーン  
入場料:無料  
ボランティアスタッフ募集中! イルミネーションの飾り付けやイベント運営をしてみませんか?詳細は、パークイルミネーションinさんだ実行委員会まで★  
TEL.079-562-304



### 七訂版「阪神地域えきバスまっぷ。」配布中!



利用しやすく安心感のある交通システムを作り、自動車からの利用転換を促すため、地域のNPO、行政、事業者等からなる協議会「阪神都市圏公共交通利用促進会議」を設置しています。  
この協議会が、バス利用者に必要な情報を掲載した「阪神地域えきバスまっぷ。」を作成しました。  
七訂版「阪神地域えきバスまっぷ。」は阪神北北県民局正面玄関に設置しています。ぜひご利用下さい。



### MY TOWN

発行日/2013年10月  
発行/兵庫県阪神北県民局 宝塚土木事務所  
〒665-8567 兵庫県宝塚市旭町2丁目4番15号  
TEL 0797-83-3101(代表)  
FAX 0797-86-4329  
E-mail: takarazukadoboku@pref.hyogo.lg.jp

MY TOWN vol.23は、平成25年度宝塚土木事務所アカウンタビリティ向上推進委員会が作成しています。

リサイクル推進  
25神北03-001A1

### 1. 北摂里山博物館(地域まるごとミュージアム)の推進

#### ・北摂里山博物館構想における基盤整備の推進

都会近くに残された北摂里山地域を「北摂里山博物館」として整備し、北摂里山の保全や地域の活性化につなげていきます。  
宝塚土木事務所では北摂里山博物館への来訪者に対する誘導や安全・快適性を確保するため、アクセス案内看板、休憩所等の施設整備をしています。

### 2. 賑わいのあるまちづくりの推進

#### ・新名神高速道路と連携する県道の整備促進

県道川西インター線は、新名神高速道路の(仮称)川西インターチェンジへのアクセス道路です。  
また、川西市内の主要な南北道路である国道173号と県道川西篠山線とを東西に結ぶ幹線道路として地域の生活利便性の向上を図ります。新名神高速道路の開通に合わせて平成28年度末の完成をめざしています。



#### ・主要幹線道路の整備の推進

阪神南北道路をはじめとする幹線道路網の整備を促進することにより、交通渋滞の緩和や安全で快適な都市空間の確保、優れた景観の形成、また災害時における避難、救援・救急活動、緊急物資輸送等の迅速化を図っています。



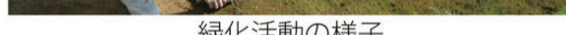
#### ・渋滞交差点の重点的な整備促進

県管理道路における渋滞交差点の解消・緩和を目的に、右折車線の設置や道路拡幅等の整備を進めています。  
宝塚土木事務所では、渋滞交差点解消プログラムに基づき、管内16箇所の渋滞交差点のうち5箇所(平成24年度末)の対策が完了しました。



#### ・花と緑あふれる美しい県土づくりの推進

都市における環境の改善や防災性の向上等を図るため、宝塚土木事務所では県民緑税を活用し、住民団体等が実施する緑化活動に支援しています。  
平成25年度は補助対象地域の拡大や補助要件の緩和など制度を拡充しました。



### 3. 地域の強みを活かした産業と観光の振興

#### ・公共交通の利用促進の支援

利用者視点に立った公共交通サービスの提供を行うため、「阪神都市圏公共交通利用促進会議」を設置しています。  
この協議会ではバス利用者に必要な情報を掲載した「阪神地域えきバスまっぷ。」、大画面ディスプレイ、駅の改札を出たあとすぐに、バス情報が見れる「えきバスびじょん。」パソコン・スマートフォン・携帯電話からバス情報が見れる「えきバスねっと。」を企画・作成しています。ぜひご利用下さい。  
【えきバスねっと、http://www.ekibus.net/info/】



### 4. 安全・安心して暮らせる地域づくり

#### ・歩行者・自転車交通の安全性の向上

近年、歩行者と自転車の事故が増加しており、安全対策が課題となっています。  
宝塚土木事務所では、歩行者と自転車の通行位置を視覚的に分離するため、カラー舗装やラインを入れる工事を進めています。



#### ・武庫川水系の総合的な治水対策の推進

平成23年度に策定した武庫川水系河川整備計画に基づき、学校の校庭などに雨水を一時的に貯めることにより、河川等からの流出量を減らす流域貯留施設の整備を継続するほか、天神川等の支川の整備を推進します。



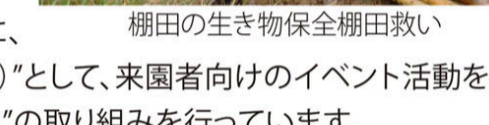
#### ・淀川水系猪名川の総合的な治水対策の推進

猪名川流域は都市化が進んでおり、洪水などに備えて減災対策に着手に取り組む必要があり、県民が安全で安心して暮らせる生活環境の確保を目指して、治水対策を継続して推進します。  
また、猪名川の県管理区間では、河川法に基づく河川整備計画の策定に取り組んでいます。



#### ・山地防災・土砂災害対策緊急5箇年計画の推進

山腹崩壊等による土砂・流木の流出が下流の被害を増大させた平成21年の台風第9号災害を教訓に、平成21年～25年度の5年において、砂防えん堤や急傾斜地対策施設等の重点整備を推進します。



#### ・六甲山系グリーンベルト整備事業の推進

六甲山麓地域の安全な生活環境を確保するために、六甲山系の市街地に隣接した山腹斜面を一連の防災樹林帯として整備・保全する、グリーンベルト整備事業を推進しています。

#### ・地域との連携による県立有馬富士公園の運営

有馬富士公園では、「みんなでつくるふるさと公園」をテーマに、地域住民の方に「ゲスト(公園利用者)」ではなく「ホスト(運営者)」として、来園者向けのイベント活動を企画・運営してもらう等、地域の活動団体と連携した「夢プログラム」の取り組みを行っています。

## 宝塚土木事務所各課の担当業務

### 工事業務課

工事業務課では、事務所の庶務に関すること及び工事の契約に関すること等の業務を行っています。



### 管理第1課 管理第2課



管理課は、主に道路・河川を管理し、皆さんが安全・快適に道路・河川を使用できるように、日々業務を行っています。  
管理第1課では、道路の占用許可、道路との境界確定、特殊車両の通行許可、公園の管理等を担当しています。  
管理第2課では、河川の占用許可、河川との境界確定、水防、砂防指定地の管理等を担当しています。

### 用地第1課 用地第2課

土地・建物の所有者調査からはじまり、土地の境界の確定作業のための現地立ち会い調査を行ったり、土地の買収等について地権者の皆さまと交渉を行い、道路や河川の整備等の公共事業に必要な土地の取得を目指しています。

用地第1課が宝塚市、三田市、用地第2課が川西市、伊丹市、猪名川町を担当しています。



### 企画調整担当

企画調整担当では、北摂里山博物館アクセス案内看板等の整備、社会基盤整備プログラムの見直し、地域総合治水推進計画の策定、公共交通利用促進、その他宝塚土木事務所の実施している事業のとりまとめを行っています。



「阪神地域えきバスまっぷ。」

H25年度は、北摂里山博物館への来訪者に対する誘導や安全・快適性を確保するためアクセス案内看板を、来訪者の駐車場や憩いの場とするため下佐曾利休憩所を整備します。

公共交通に関する取組としては、普段バスを利用しない人にも、路線バスの便利さや阪神地域の魅力を知って頂くことを目的として、公共交通機関を利用して観光スポットを巡るポイントラリーイベント「バスでエコー!」を実施します。



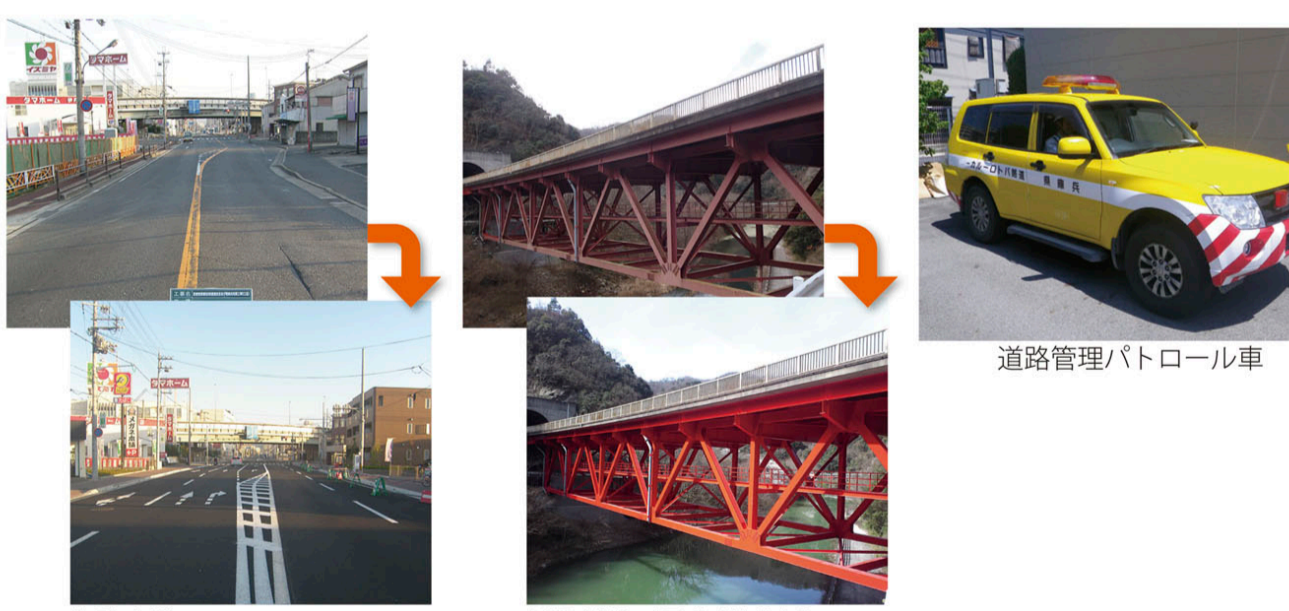
新三田駅東 ウェルカムサイン

### 道路第1課 道路第2課

道路は、社会・生活・経済を支え、多様な地域に多彩な文化と豊かな暮らしを築く、最も基本的な基盤施設です。

道路第1課では伊丹市、川西市、道路第2課では宝塚市、猪名川町を担当しています。

生活に密着した一般道路の整備や交通が集中する都市部の街路網の整備を進めるとともに、道路の耐震化、低騒音舗装、電線類地中化等の推進及び道路管理パトロール等による道路の維持管理を行っています。



街路事業 (都) 尼崎宝塚線(伊丹市山田)

橋梁補修耐震化(龍化橋) (国) 173号(猪名川町民田)

道路管理パトロール車

### 武庫川対策室河川砂防課

河川砂防課では、伊丹市、宝塚市、川西市、猪名川町の河川・砂防事業を担当し、調査・設計、工事発注・監理などを行っており、武庫川・猪名川などの河川改修事業、砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業、河川・砂防施設の維持修繕工事に取り組んでいます。



(一)猪名川河川改修事業(川西市長が滝)



六甲山系グリーンベルト整備事業

### 新名神関連道路整備課

新名神高速道路における関連道路工事の調査・設計・施工監理を行っています。県道川西インター線では昨年度より石道、西畦野、東畦野の全地区で工事が本格化しています。

詳細な進捗状況につきましては、兵庫県のホームページに記載していますので、下記のURLを参照して下さい。

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk09/zigyou.html



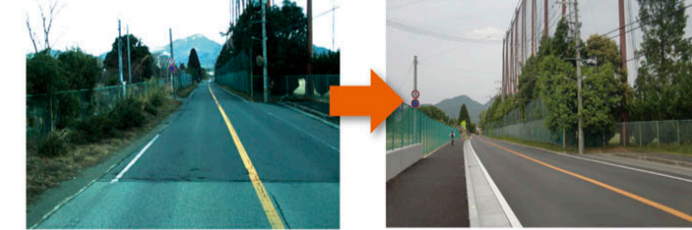
(仮称)一庫大路次川橋A2橋台

### 三田業務所(道路担当・河川砂防担当)

三田業務所では、三田市内の道路整備や維持管理、河川砂防施設の整備や改修、青野ダムや県立有馬富士公園の維持管理等を行っています。



(主)三田後川上線(大原地区) 歩道整備工事



(国) 176号(広野バイパス)

### 道路

H24年度には国道176号の広野バイパスが完成しました。今後も阪神南北道路の整備を通して地域内外の交流を図るため、(主)三田西インター線や(主)三田篠山線等の道路整備を進めていきます。また、道路や橋梁に異常が無いかわりにパトロールを行っています。



青野ダム



(砂) 山田東谷川

武庫川水系の河川改修や土砂災害防止のため、砂防施設の整備を進めています。三田西陵高校やカルチャータウン等で雨水を一時的に貯留できる流域貯留施設の整備を行っています。

### 河川砂防